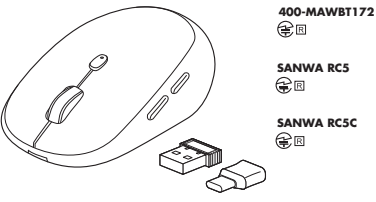


静音ワイヤレス ブルーLEDコンボマウス (BT・USB A・C対応) 取扱説明書



400-MAWB172

SANWA RCS

SANWA RCS C

この度は、静音ワイヤレスブルーLEDコンボマウス(BT・USB A・C対応)【400-MAWB172BK】(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、ご購入の販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①マウス 1台
- ②USB Aレシーバー 1個
- ③Type-Cレシーバー 1個
- ④充電用ケーブル 1本
- ⑤スタンド 1個
- ⑥ポーチ 1個
- ⑦取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(400-MAWB172BK)と上記の番号(①～⑦)と名称(ポーチなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間中に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万一定保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入しただけの場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - ⑥盗難や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
 - ⑦お客様ご自身による改修または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償いたしません。
- 本製品は常時稼働、電子力放熱や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの備えられた機器や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用される人身事故、社会的障害などが生じた場合も弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: 400-MAWB172BK	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 1年		お買い上げ年月日 年 月 日	

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また通常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないよう心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 下記の事項を守らないと火災・感電・死亡、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの際は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
 - ① 直接日光の当たる場所
 - ② 湿度や水分のある場所
 - ③ 接続のある不安定な場所
 - ④ 長時間の使用後高温になっている場所。
 - ④ 静電気・電磁波・電磁誘起電磁場(EMC)が強い場所
 - ⑤ 通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - ⑥ マグネットのような磁気のある場所
- 対応機器のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作により、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品と機器の接続を切ってください。
- センサーの光を直接見るとは危険です。目を傷めることがありますので十分注意してください。

お手入れについて

- 1) 清掃する時は本製品が電源OFFの状態で行ってください。
- 2) 機器は柔らかい布で拭いてください。
- 3) シンナー・ベンジン・ワックス等は使用しないでください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯域は、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体通信用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が適用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体通信用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品が移動体通信用の構内無線局(対して電波干渉の事例が発生した場合は、使用場所を変更するか、速やかに電波の放射を停止してください)。

良好な通信のために

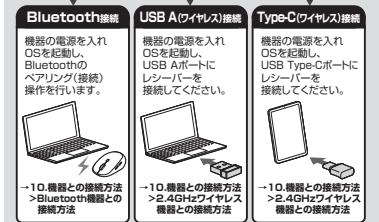
- 他の機器と見出しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。

Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周波数レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。

IEEE802.11g/rの無線LAN規格と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能な場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

無線機が放送塔の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1 接続手順



→10. 機器との接続方法 > Bluetooth機器との接続方法
 →10. 機器との接続方法 > 2.4GHzワイヤレス機器との接続方法
 →10. 機器との接続方法 > 2.4GHzワイヤレス機器との接続方法

マウスは使えるようになります。

2.対応機種・対応OS

Bluetooth

＜対応機種＞ Windows搭載(DOS/V)/Android, Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/ソニー、Panasonic、Appleマークファンタフレット、iPhone OS搭載、iPadシリーズ
 ※Bluetoothモジュールが内蔵されたBluetoothマウスに対応している機種。
 ※Bluetooth5.0 HOGPIに対応した機種。

＜対応OS＞ Windows 10-8.1-8.7, macOS 11, macOS 10.12~10.15, Chrome OS, Android 11, iOS 14, iPadOS 13.4~14

USB A (2.4GHzワイヤレス)

＜対応機種＞ Windows搭載(DOS/V)/ソニー、Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/ソニー
 ※標準でUSBポート(Aコネクタ)を持つ機種。
 ※パソコン本体にType-Cポートを持つ機種に、変換アダプタを使用して接続すると動作しない場合があります。

＜対応OS＞ Windows 10-8.1-8.7, macOS 11, macOS 10.12~10.15, Chrome OS

Type-C (2.4GHzワイヤレス)

＜対応機種＞ Windows搭載(DOS/V)/Android, Apple Macシリーズ、Chrome OS搭載/ソニー、Panasonic、Appleマークファンタフレット、iPadシリーズ
 ※標準でUSBポート(Aコネクタ)を持つ機種。
 ※パソコン本体にUSB Aポートを持つ機種に、変換アダプタを使用して接続すると動作しない場合があります。

＜対応OS＞ Windows 10-8.1-8.7, macOS 11, macOS 10.12~10.15, Chrome OS, Android 11, iPadOS 13.4~14

3.仕様

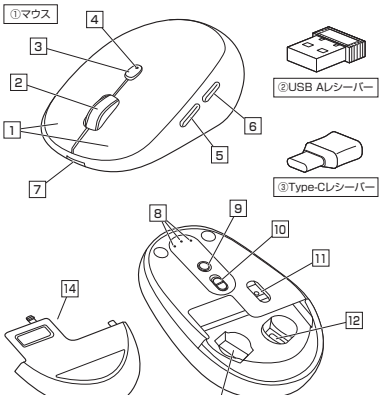
Bluetooth仕様

適合規格	Bluetooth Ver.5.0(BLE)Class2
周波数帯域	2.402~2.480GHz
プロファイル	HOGP (HID over GATT Profile)
連続動作時間(充電時)	約60時間、連続待機時間/約15840時間、使用可能日数/約66日
充電モード	※一日8時間のパソコン作業で、マウス操作を5%行った場合。(満充電時)
電圧	※環境(温度など)によって異なります。また自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。
電流	※使用期間により、徐々に性能が低下します。あらかじめご了承ください。

4.特長

- USB A、Type-Cの2個のレシーバーとBluetoothで接続できるコンボワイヤレスマウスです。
- 3つの機能を切替えて使える便利なマウスです。
- 同時に使用することはできません。
- カウント切替えは、カウント切替えボタンを押すだけの簡単操作です。
- 全てのスイッチに静音スイッチを採用しており、公共の場や会議中の操作などでの使用に便利です。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。
- 繰り返し使える充電タイプです。
- 用途に合わせてカーソルスピードを800・1200・1600・2400カウント/分で切替えることができます。
- 赤色の光学式より感度の高いブルーLEDを搭載し光沢感のあるデスク前でもマウスパッドなしでスムーズな操作が可能です。
- ※異なる光を反射する素材がガラスなど透明な素材材の上でご使用になると、カーソルがスムーズに動かなくなる場合があります。また規則正しいターンの上ではトラックパッド能力が低下する場合があります。
- 搭載したワイヤレスモジュールが、手元のワイヤポートに「戻る・進む」の2ボタンを接続しており、WEBブラウザでページをナビゲーションできます。
- ※Apple Macシリーズでは使用できません。
- ノートパソコンに差し込まず、持ち運びや保管ができる小型レシーバーです。
- Bluetooth Ver.5.0規格に対応し、Bluetooth内蔵の機器にレシーバーなしで接続できます。
- 電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- ※電波干渉のない場合に限ります。
- ※透明なガラスなど一部の表面は動作しない場合があります。
- レシーバーは磁気モーターでマウス本体に収納することが可能です。
- 不使用時の電池消費を防止する電源ON/OFFスイッチ付きです。
- タブレットを立てて使用できるスタンド付きです。
- 持ち運びに便利なポーチ付きです。

5.各部の名称とはたらき



1 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも実行したり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

2 ホールボタン(スクロールボタン)

インターネット/Windows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホールボタンをもう一度押してください。

■スクロールモード... インターネット/Windows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホールボタンをもう一度押してください。

■ズーム... ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能です。MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」としてウィンドウの倍率を変更できます。[Ctrl]キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に実行されます。

●[Ctrl]キーを押しながらホールをマウスター方向に回転させると、倍率が上がります。

●[Ctrl]キーを押しながらホールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

3 カウント切替えボタン

カウント切替えボタンを押すとカーソルスピード(分解能)を800 → 1200 → 1600 → 2400カウント/分に切替えることができます。

4 LED

充電中/赤色点灯、電池残量わずか/赤色点滅、充電完了/緑色点灯、カウント切替え時/800・1回赤色点滅、1200・2回赤色点滅、1600・3回赤色点滅、2400・4回赤色点滅

5 進むボタン

WEBブラウザで便利な「進む」の操作がスピーディーに行えます。※Macシリーズでは、進むボタンは使用できません。

6 戻るボタン

WEBブラウザで便利な「戻る」の操作がスピーディーに行えます。※Macシリーズでは、戻るボタンは使用できません。

7 充電ポート

充電用ケーブルを接続してマウスを充電します。

8 モード確認用LED

モード切替えボタンを押すと白色点滅してモードが選択されます。選択したLEDに割り当てられた接続機器は操作することができます。



9 モード切替えボタン・ペアリングボタン

Bluetooth接続機器とUSB A接続機器、Type-C接続機器で操作する機器を切替えます。長押しすることでペアリングモードに入ります。

10 電源スイッチ

マウス本体の電源をON/OFFします。

11 ブルーLED

電源を入れると青色に点灯します。光学センサーによりマウスの動きが検知されます。

12 Type-Cレシーバー収納スロット

マウス本体の電源をON/OFFします。

13 USB Aレシーバー収納スロット

付属のUSB Aレシーバーを収納します。

14 カバー

このカバーを外してレシーバーを取ります。

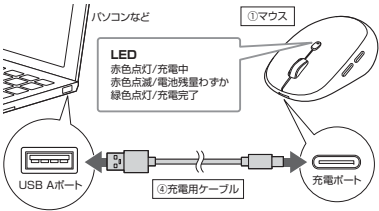
6 ご使用前の準備

充電方法

はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。

- ① マウスのLEDが赤色点灯から緑色点灯になるまで充電してください。(充電目安/約3時間)
- 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

1. 付属の充電用ケーブルでマウスの充電ポートとパソコンなどを接続して充電してください。



2.LEDが緑色点灯になったら充電完了です。充電用ケーブルを取外してください。

電源のON-OFF

マウス裏面の電源ON/OFFスイッチを切替えてください。

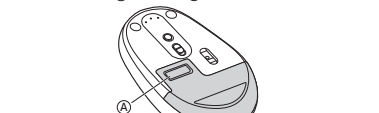


7.スリープモードについて

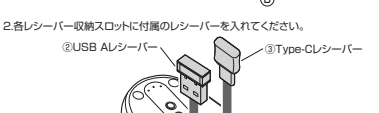
電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスが動作しないマウスがスリープモードに移行します。マウスはクリックすることでスリープモードから復帰します。復帰後は動作が不安定になる場合があります。

8.レシーバーの収納方法

1. マウス裏面のカバーの(A)を押しながら(B)方向にスライドさせて取外してください。



2. 各レシーバー収納スロットに付属のレシーバーを入れてください。



3.カバーを取外した時と逆の手順で取付けてください。

9.ペアリング(接続)モードについて

電源ONの状態、マウス裏面のモード切替えボタンを押す、モード確認用LEDのBluetooth機器モードを白色点滅させて選択してください。ペアリング(接続)モードに入ります。

※機器にデバイス名が表示されない場合はモード切替えボタンをモード確認用LEDが準白色点滅になるまで長押ししてペアリング(接続)モードにしてください。

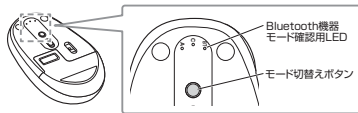
ペアリング(接続)操作に関しては「10.機器との接続方法」をご確認ください。ペアリング(接続)完了後、モード確認用LEDは消灯します。



10 機器との接続方法

Bluetooth機器との接続方法

- 電源ONの状態、マウス裏面のモード切替ボタンを押し、モード確認用LEDのBluetooth機器モードを白色点滅させて選択してください。ペアリング(接続)モードに入ります。
※機器にデバイス名が表示されない場合はモード切替ボタンをモード確認用LEDが早い白色点滅になるまで長押ししてペアリング(接続)モードに入ってください。
※ペアリング(接続)が完了するまでの操作は今まで使用しているマウスがタッチパッドで行ってください。
※以下の説明は各OS別のペアリング(接続)方法の例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。



Windows 10

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 「設定」をクリックしてください。
- 設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックしてください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックし、「Bluetooth またはそのデバイスを追加する」をクリックしてください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。
- しばらくすると「400-MAWBT172」が表示されるのでクリックしてください。
- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 「400-MAWBT172」が表示されていることを確認してください。

Windows 8

- 画面右側に、「チャーム」を表示させてください。
- 右の画面が表示され、「400-MAWBT172」が表示されるので接続をクリックしてください。
※「Bluetooth オフ」になっている場合は「Bluetooth をオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。
- 左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチしてください。
※事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。
- 右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタッチします。
※しばらくすると「400-MAWBT172」が表示され、選択してペアリング(接続)を完了させてください。

Windows 8.1

- 画面右側に、「チャーム」を表示させてください。
「チャームの表示方法」マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを上もしくは左下に固定、タッチパッドの場合は右画面が動かさず左側に動かしてマウスカーソルを表示します。
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。
- 左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチしてください。
- Bluetoothを「オン」にし、しばらくすると「400-MAWBT172」が表示されます。クリック、またはタッチしてペアリング(接続)してください。数秒後、インストールが完了します。

macOS 10.13~10.15

- アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 右の画面が表示され、「400-MAWBT172」が表示されるので接続をクリックしてください。
※「Bluetooth オフ」になっている場合は「Bluetooth をオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- マウスの設定は「システム環境設定」のマウスから設定をしてください。

Chrome OS

- 設定をクリックしてください。
- 設定の中のBluetoothをクリックして「オン」にしてください。
- しばらくして「400-MAWBT172」が表示されるのでクリックしてください。
- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。

macOS 11

- アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 右の画面が表示され、「400-MAWBT172」が表示されるので接続をクリックしてください。
※「Bluetooth オフ」になっている場合は「Bluetooth をオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- マウスの設定は「システム環境設定」のマウスから設定をしてください。

2.4GHz ワイヤレス機器との接続方法

Windows・Mac・Chrome OS

<Windowsの場合>
接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをおすすめします。

<Macの場合>
標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバーで、スクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

USB Aポート機器の場合

- 接続する機器の電源を入れ、OS完全に起動してください。
- レシーバーを機器のUSB Aポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

USB Type-Cポート機器の場合

- 機器の電源を入れ、OS完全に起動してください。
- レシーバーを機器のUSB Type-Cポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

※USB Aレシーバーには上下がありますので、USB Aポートの上下を確認して接続してください。

Android(USB Type-Cポート機器の場合)

- 機器の電源を入れ、OS完全に起動してください。
- レシーバーを機器のUSB Type-Cポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

※機種によりUSB接続設定(USB機器の検出)が必要な場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。

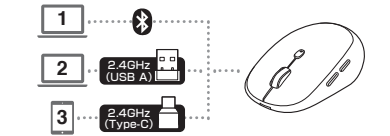
iPadOS(USB Type-Cポート機器の場合)

- 機器の電源を入れ、OS完全に起動してください。
- レシーバーを機器のUSB Type-Cポートに接続してください。
- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「iPadOS-iOSでのマウスの接続方法」にアクセスし、「Type-C接続の場合」をご確認の上、接続を行ってください。

iPadOS-iOSでのマウスの接続方法
▶ <https://sanwa.jp/qr.asp?DS=S0001>

11. マルチペアリング(複数接続)について

Bluetooth接続機器1台、2.4GHzワイヤレス接続USB Aポート機器1台、Type-Cポート機器1台の計3台をマルチペアリング(複数接続)させることができます。



操作機器の切替方法

マウス裏面のモード切替ボタンを押して、操作機器を切替えてください。白色点灯したモード確認用LEDに割り当られた機器が操作できるようになります。
※モード切替ボタン操作後、しばらくするとモード確認用LEDは消灯します。

使用例
モード切替ボタンを押すことで、Bluetooth機器とUSB A機器、Type-C機器を切替ながらマウス1台で操作ができます。

12. スタンドの使用方法

タブレットやスマートフォンを付属のスタンドに取付けて使用することができます。

組立て方法

- 付属のスタンドを下の向きにして設置部を起してください。
- スリッパを2穴からステアーを押し起こし、溝に取付けて完成です。
- 角度を6段階調節できます。 ※機器を載せたまま調節しないでください。

使用方法

組立てたスタンドにタブレットやスマートフォンを取付けてご使用ください。

13. 故障かな...と思ったら

Bluetooth接続・2.4GHz ワイヤレス接続 共通

- マウスをしばらく操作しないと、動かさなくなった時に少し時間がかかる。
マウス(マウスカーソル)が動かなくなる。
- 本製品は、電力の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。
- パスワードを求められる。
A. 「何も入力しない」「0000」「1234」の入力をお試しください。

Bluetooth接続の場合

- Bluetoothマウスが突然動かなくなる。
A. Bluetoothマウスが突然動かなくなる場合は、Bluetoothの省電力モードが働いている場合があります。その場合はBluetoothの省電力モードを解除することで回復できる可能性があります。
- システムのプロパティから「デバイスマネージャー」をクリックします。
- 「Bluetooth」のプロパティを開いてパソコンのBluetoothアダプタをダブルクリックします。

Bluetoothアダプタはパソコンによって異なります。詳しくはご使用のパソコンの取扱説明書をご確認ください。

電源の管理をクリックします。

電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにするのチェックを外しOKをクリックします。

マウス(マウスカーソル)が動かぬ。

- ペアリング(接続)が切れていないか確認してください。
- 電源ON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
- 電池残量が空になっていないか確認してください。充電してみてください。
- モード確認用LEDを確認してください。

マウスカーソルの動きがスムーズでない。

- 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、相対正しいターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
- 金属の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚手の紙や布を敷いてご利用になってみてください。

Bluetoothの設定メニューが見つからない。

- ご使用のパソコンに対応していませんか?
取扱説明書、またはデバイスマネージャーからご確認ください。

ペアリング(接続)し直す時のBluetoothデバイスの削除の仕方をお教えください。

- 弊社ホームページ(<https://www.sanwa.co.jp/>)から「接続サポート」(QA)もしくは「お問い合わせ」のページを開いて、QAカテゴリをすべて、キーワードを「3212」で検索すると表示されます。

接続できない、接続してもカーソルが動かない。

- ご使用のパソコン以外に、Bluetooth対応スマートフォンなどの機器があればそちらでもお試しいたください。

マウスは認識、接続できるが動作しない、など。

- ご使用のパソコンのBluetoothデバイスドライバの更新がないか確認し、再度お試しください。

2.4GHz ワイヤレス接続の場合

USB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器と2.4GHzの周辺機器を同時に使用すると、適切に動作しない。

2.4GHzのワイヤレス周辺機器をUSB3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器が搭載されたパソコンで使用すると、干渉によって動作が不安定になる場合があります。特にUSBメモリやハードディスクドライブなどを接続する場合には発生しやすくなります。

以下が生じる場合があります。
マウスやキーボードなどの入力デバイスが、キーボードの電力が足りなくなる。
レシーバーとワイヤレスマウスやキーボードを離すと、接続が切れる。

USB A-Type-Cの場合
USB3.2(USB3.1/3.0)の機器とレシーバーを離してください。

USB Bの場合
USB延長ケーブルを使い、USB3.2(USB3.1/3.0)とUSB 2.0コネクタを離してください。

USB Aの場合
USB 2.0ポートに接続してください。

USB B延長ケーブルを使い、USB 2.0ポートを離してください。

USB A-Type-Cの場合
USB 2.0ポートに接続してください。

USB B延長ケーブルを使い、USB 2.0ポートを離してください。

マウス(マウスカーソル)が動かぬ。

- レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。
- 電源ON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
- 電池残量が空になっていないか確認してください。充電してみてください。
- モード確認用LEDを確認してください。

マウスカーソルの動きがスムーズでない。

- 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、相対正しいターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
- 金属の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚手の紙や布を敷いてご利用になってみてください。

レシーバー(パソコンの背面など)見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。